

バッハの学校岡山 秋の特別講座

ークラヴィコード奏法・通奏低音・バロック装飾音・バロックダンスを学ぶー

クラヴィコードの音は、鳴り響く音色に伴う豊かな残響（レゾナンス）を感知することが出来てはじめて、「音」として完成する。その道のりは、クーランの云うところの「姿勢」（position de corps 身体のポジション）の取り方が適切であることから始まる。このレッスンでは、一人一人の姿勢、座り方、楽器との距離の取り方、手と指のポジションを整え正しいロングトーンを行うことを目的とする。これは、ピアノをはじめとする鍵盤楽器の全てに当てはまる。通奏低音講座は、前回に引き続き、バッハのコラールを用いて、テキストと和音、言葉と和声の関係を考察し、和声的感覚を深め、また数字付低音のリアリゼーションを手解きする。バロック装飾音については、バッハの装飾音の基本的な考え方を学ぶことを目的とする。バッハ自身が学び写譜した、フランス・バロックの作曲家たちの装飾法を知り、バッハの装飾音の弾き方について裏付けする。また、楽曲の構成を読み解くことが装飾法と深く関わり合うことも学ぶ。バロックダンスは舞曲の「ガヴォット」を取り上げ、ステップと音楽の関わり、ガヴォットのリズム構造、アウトタクトの取り方を学ぶ。また、演奏に結びつくための良いリズム感とテンポ感を養うための身体の使い方をダンスから学ぶ。

(記 白井雅美)



講義内容

第1日：2019年(令和元年) 9月26日(木)

10:00～12:15 クラヴィコード奏法

13:15～14:30 通奏低音初歩講座 その2

15:00～17:30 バロックダンス演習

第2日：2019年(令和元年) 9月27日(金)

9:30～11:15 クラヴィコード

11:15～12:00 / 13:00～13:45 バロック装飾音 その1

14:00～15:30 バロックダンス演習(前日に同じ)

講師

白井雅美

会場

日本福音ルーテル岡山教会
(〒700-0806 岡山市北区広瀬町3-13)

お申込み締め切り

2019年(令和元年) 7月20日(土)

(7月21日以降のキャンセルには参加費がかかります)

お問い合わせ・お申し込み先

バッハの学校岡山メールアドレス：scholabachen.okayama@gmail.com